

須恵



12月定例会

主な内容

エアコン設置を最優先で

2

児玉求議員に対し議員辞職を勧告

4

ここが聞きたい（一般質問）

6

これ知つとう？（みそ加工所）

14

表紙シリーズ／未来を担う子どもたち「うまかあ～」

2019
209号
FEBRUARY

平成31年2月5日発行

これ知つとう？

わが町の宝物 第15回

須恵町自然食普及センター みそ加工所

予約販売しています
(2ヶ月に1回)今話題の甘酒・塩麹などが作れます！
(レシピ付)

問い合わせ先
須恵町自然食普及センター『なちゅらす』
所在地 須恵町上須恵1167番地3
電話 092-933-1709
営業日 月～土曜日
営業時間 8:30～17:15
定休日 日、祝日、お盆、年末年始

時代は移り変わっても、守り続けていきたい自然・歴史・文化・人…
須恵町の大切な宝物をご紹介します。

須恵町特産品の養生みそが、どこで作られているか知っていますか。歴史民俗資料館横にある「みそ加工所」で30年以上前から製造されています。

取材時も、マスク・ゴム手袋・紙キャップ姿の女性7人がみそづくりをされていました。

1工程が3日間かかり、半年寝かせて約240キロのみそができます。この工程を月に4～5回繰り返します。

みそづくりの工程

- ①浸水した米と麦をよく混ぜ合わせ洗い浸水する
 - ②ザルに打ち上げ、水切りし蒸し釜で蒸す
 - ③蒸しあがったら釜から出し、ほぐしながら粗熱をとる
 - ④麹菌を入れ手早くよく揉み、麹ボックスに入れ午前と午後、麹をほぐす
 - ⑤大豆を洗い圧力釜に入れ浸水する
 - ⑥麹を切りほぐし、10キロずつ計る
 - ⑦麹と塩を合わせ、よく混ぜ合わせる
 - ⑧大豆を粉碎し、塩混ぜ麹と豆汁を混ぜ合わせる
 - ⑨空気を抜きながらタルに仕込み、表面をならし仕上げる
- その後、仕込んだタルは、貯蔵庫で寝かせて発酵・熟成させた後に7度以下の冷蔵庫で保存

苦労することは？

- 衛生面には特に気を遣います
- 別の菌の繁殖を防ぐ為、朝食には納豆を食べません
- 温度や湿度で麹の出来が違うので、1年を通して均一のみそを作る事が大変です
- みそづくりは力仕事が多くて体力勝負ですと語ってくださいました。

出来たみそは

地域活性化センター内の自然食普及センター『なちゅらす』などで販売されています。また、須恵町の小学校や幼稚園などの給食、病院の食事、ふるさと納税の返礼品としても活用されています。

私たちが
作っています



長年催されてきた、みそづくり教室がなくなり『仕込みみそ』として商品化されました。

他にも、贈答セット（麦、米、合わせ）や手作りみそキットなどもあります。

ぜひ一度『なちゅらす』を覗いてみてください♪

みそ加工所のみなさんに
お話を伺いました。

前頁に記載の通り、当人は9月から二度に渡る弁明の機会を与えたが、そこに反省の色は無く、更に自論をまくして立てるという有様だった。それに加えて後日会報と称して、他の議員の誹謗を記した誤解を招く8頁の文章を住民に配布していた。議会は法律、条例や申し合せ等の中でフェアな活動をしている。こういう事から当委員会は、特定の党派を中傷するものではなく、当人に反省と改善を求めるものになる。これを機に我が身をも正すことを再確認した。合意伸好

発行責任者

議長：三角 良人

広報特別委員会

委員長：今村 桂子

副委員長：白水 勝元

委員：合屋 伸好

委員：三角 栄重

編集後記

2019
2
February

福岡県須恵町議会だより Vol.209

[発行] 福岡県須恵町議会 [所在地] 〒811-2193 福岡県糟屋郡須恵町大字須恵771番地
[TEL] 092-932-1151 (内線 411 議会事務局) [FAX] 092-933-6579
[印刷・製本] 株式会社三光



12月
定例会

エアコン設置 を最優先で

平成30年第4回定例会は、12月6日から13日までの8日間で行われ、審議の結果、提案された議案5件を原案のとおり可決しました。

三角 良人 議長

- A** (まちづくり課長) エアコン設置工事と工事時期が重なったため、エアコン設置工事を優先し、全額を減額している。
- Q** コミュニティバスの修繕料が増額になっているが、故障の状況は。

- A** (子ども教育課長) 第一小下水道接続工事請負費2526万円の減額は。
- Q** 平成30年度一般会計補正予算(第5号) (全員賛成で可決)

平成30年度水道事業会計補正予算

収益的支出719万円を増額 (全員賛成で可決)

*すべてのページにおいて金額は1万円未満を切り捨てています。

小・中学校のエアコン設置が決定

平成30年度一般会計補正予算(第4号)
6億1477万円を増額 総額88億5086万円



Q & A

小・中学校空調設備設置工事監理業務委託料 907万円増額

小・中学校空調設備設置工事請負費5校合計 3億7600万円増額

工事の概要

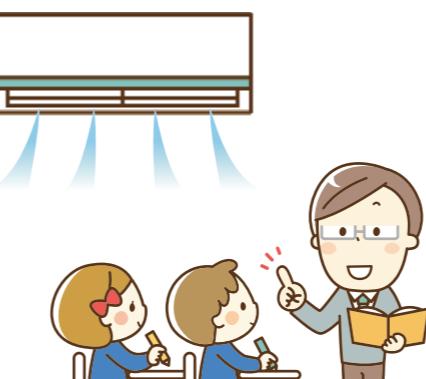
●設置場所

普通教室（特別支援学級含む）および児童生徒が利用する特別教室（パソコン教室や通級教室など）に設置。

5校合計で197部屋

●工事の時期

平成31年1月末から6月末を予定。夏から利用できるよう、授業に支障がない範囲で工事を行う。土曜日や日曜日も行う予定。



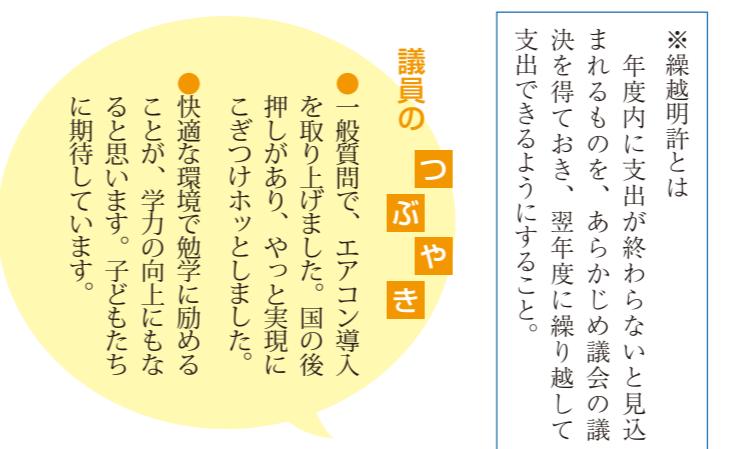
Q 国からの補助金の計算方法は？

A (子ども教育課長) 国の指針として、整備面積1m²あたり2万2300円という規定がある。

当初は、対象が普通教室のみとすることだったが、特別教室も対象になる予定と聞いている。今回は、普通教室分の補助金を増額補正している。

Q 保育士不足改善の努力はしているのか。

A (子ども教育課長) 広報やホームページ等に毎回のように載せている。また、大学や専門学校にも声かけをしているが、なかなか見つからないのが現状。



平成30年度一般会計補正予算(第5号) (全員賛成で可決)

小・中学校空調設備設置事業 繼越明許費 2億5000万円を追加

一般会計補正予算 その他のQ&A

Q 包括業務委託によりコスト削減になっているのか。

A (総務課長) 臨時職員がそのまま委託業者へ転籍しており、委託業者には管理費をプラスして支払っているため、今の段階ではコスト高になっている。

今後、職員が行っている定型的な業務や軽微な業務を民間委託に移行することで、行政の効率化が図られ、サービスの向上やコスト削減につながると思う。



Q 保育士不足改善の努力はしているのか。

A (子ども教育課長) 広報やホームページ等に毎回のように載せている。また、大学や専門学校にも声かけをしているが、なかなか見つからないのが現状。

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算

総額 1億1819万円を増額	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算
31億5675万円	579万円を増額

(全員賛成で可決)

平成30年度国民健康保険特別会計補正予算

総額 11億8879万円	平成30年度公共下水道事業特別会計補正予算
11億8879万円	579万円を増額

(全員賛成で可決)

国民健康保険事業に携わる職員人件費は減額となりましたが、増え続ける医療費に対応するため保険給付費が大幅に増額となりました。



日本共産党 児玉求議員に対する議員辞職勧告決議



9月定例会に続き、12月10日の本会議において「日本共産党児玉求議員に対する議員辞職勧告決議案」についての動議が出され審議しました。

議長及び除斥対象となる児玉求議員を除く12名による採決の結果、全員賛成で可決され辞職勧告を決議しました。

(提出議員)
合屋伸好議員

(賛成議員)
三上政義議員、猪谷繁幸議員
田原重美議員、世利孝志議員
三角栄重議員、白水勝元議員

日本共産党児玉求議員に対する議員辞職勧告決議

表題の件、以下の理由により日

本共産党児玉求議員に対し議員辞職勧告を発せられたく、地方自治法第112条第2項及び須恵町議会規則第15条の規定により動議を提出します。

(提案理由)

平成30年9月14日の第3回定例

会最終本会議において、本会議は、遺憾ながら児玉求議員に対して辞職勧告決議を議決いたしました。これは、本人に猛省を促すとともに、議会議員一同新たな思いで議会職務に精励しようとの心情でもあります。

しかしながら、児玉求議員は、議決直後も反省の弁はなく、逆に同僚議員がどう言おうと自分は変わらない旨の決意を表明するに至つては、議会軽視も甚だしいと

言わざるを得ないものです。

その後、同議員は、9月定例会の審議を自身で編集し、チラシにして町内に広く発布していますが、内容が明らかに事実と相違しません。

た、他者への誹謗に満ちていることは、議員の政治活動の域を超えて、法律に抵触する疑いも大きいと言わざるを得ないものです。

このような振る舞いは、到底許されるものではなく、本人に猛省を促すためにも、再び決議を諦るものです。

よって日本共産党児玉求議員は、自らの意思で議員を辞職するよう勧告する。

以上決議する。

平成30年12月10日
須恵町議会

今村桂子議員

名前を出す以上、正確な記述のもと出さないといけない。

日本を再び戦争のできる国にしようなどということを私たちが賛成したかのように、賛成議員として名前を列記されたことは、名誉毀損にも値するものである。

本会議軽視であり、反省するべき。

世利孝志議員

9月定例会での辞職勧告は、児玉議員が深く反省し、その後の議員活動に邁進するものと信じ反対したが、事実と異なるチラシを配布するなど全く反省が見られない。今回の辞職勧告には賛成する。

三上政義議員

発言停止や退場は議長の権限の範囲内であり、これは、議長に対する名譽毀損である。

間違っているところは正し、謙虚な気持ちを持つことも、町民からいただいたい議員の仕事の一つだと思つ。

日本共産党 児玉求議員に対する懲罰動議を提出



懲罰特別委員会を設置

委員長 三角栄重 副委員長 猪谷繁幸
委員 今村桂子、合屋伸好、松山力弥、田ノ上真

この懲罰特別委員会では、内容を確認し、児玉求議員へ懲罰をすべきなのかを慎重に審査します。

この委員会の審査を経て、本会議において委員長より審査報告がなされ、質疑・討論・採決となります。

須恵町議会会議規則

第51条
発言は、すべて簡明にするものとし、議題外にわたり又はその範囲を超えてはならない。

第96条
議員は、議会の品位を重んじなければならない。

今定例会の会期中に「日本共産党児玉求議員に対する懲罰動議」が提出されました。
12月13日の本会議において、議長の指名による6名で構成された懲罰特別委員会が設置され、継続審査となりました。

※懲罰動議とは

議会の秩序を乱した議員に対しても、議会が制裁を科すことを提案する行為



猪谷 繁幸 議員

一般質問

ここが聞きたい！

○一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をただし、報告や説明を求めることがあります。

○「問」については、議員が提出した要約文のとおり掲載しており、編集は行っていません。

答弁中の平松町長



区・組合への加入促進について

答 平松町長

るようです。同じ地域に住んでいる者同士が仲良く助け合い連帯意識を高めるために区・組合の果たす役割はますます大きくなっています。

このような状況の中、町として区・組合への加入促進についていかがお考えか。

このように、希薄化に伴い地域での犯罪や灾害、ごみ問題等、地域が抱える課題に対しても、住民の不安が大きくなっています。

ただ、まだかかります。

また、来年度20行政区すべてに自主防災組織をつくつていただくことを提案していますが、この自主防災組織を地域活動の核として推進していただきたいと思っています。



自治組織参加
促進条例は
ここから



須恵町例規集

問

近年、核家族化、単身世帯、共働き世帯の増加や生活様式の変化、少子高齢化などによって、地域のつながりが希薄化し区・組合活動への参加が減っている地域も増えています。

また、希薄化に伴い地域での犯罪や灾害、ごみ問題等、地域が抱える課題に対しても、住民の不安が大きくなっています。

このように、希薄化に伴い地域での犯罪や灾害、ごみ問題等、地域が抱える課題に対しても、住民の不安が大きくなっています。

組合加入促進については、ミユニティがいかに大事なものが地域の人々に分かってもらえるよう、今後も区長会等と協議しながら我々も努力していきたいと思っています。

問

スエノバの現状について

まちづくり

動き出した企業支援事業

答 平松町長

6月議会において、二人の議員からスエノバについて一般質問がなされ、町長より今後の方向性と事業内容について、詳細な回答がありました。

11月に「事業承継で官民タッグ」の見出しで新聞掲載され、九州の相談窓口を目指し、中小企業経営者の事業承継支援に向けた協定を結ばれました。

これによりスエノバが大きく飛躍し、業績も伸びることが思いますが、今後の事業の推移についてお尋ねします。

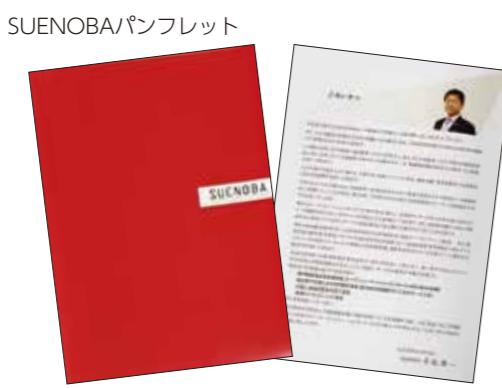
スエノバは、企業支援型の地方創生事業として、町内の商工会員ならびに企業クラブの会員を支援することを第一義的な目的としています。

企業支援事業として、電力事業やETC割引以外にもサービスを拡大し、2019年7月の外国人技能実習生の受け入れに向け関係機関との調整を行っています。

また、今回の事業承継支援

に向けた協定では、優れた技術はあるのに後継者がおらず、廃業を余儀なくされるという中小企業の後継者問題を解消していくないと考えていました。

全国的にも九州では廃業する企業が多く、町内の企業だけを支援していくても九州の経済規模が縮小すれば、須恵町も打撃を受けることは間違います。



須恵町の未来のために

ありません。

次の世代にこの須恵町を残すため、この事業に取り組んでいきたいと思っています。

あります。

次世代にこの須恵町を残すため、この事業に取り組んでいきたいと思っています。

3

須恵町の障がい者雇用について



答弁中の平松町長

問

障がい者の雇用促進等に関する法律に基づき、民間企業、国、地方公共団体は、法定雇用率に相当する数以上を雇用しなければなりません。

そんな中、率先して取り組むべき立場にある中央省庁や自治体が雇用者数の割合を水増ししていました。中央省庁が不適切に算入していた人数は、昨年時点で3460人に

のぼり障がい者手帳のないケースを雇用数に含めていました。これにより、2・49%と公表されていた雇用率は1・19%と法定雇用率を大きく下回っていることが判明しています。

今、中央省庁へ厳しい国民の目が向けられていますが、須恵町は大丈夫なのでしょうか。



三上 政義 議員

答 平松町長

法定雇用率は若干下回っていますが、障がい者の雇用人數については基準を満たしています。毎年、障がい者手帳等の所持確認を職員及び嘱託職員に対し行っていますが、所持していることの報告を強要してはいけないとされており、総務課においても義務付けはいません。

障がい者の雇用については、一般事務の枠とは別に、障がい者手帳を所持している方を対象にした試験を実施し採用しています。来年度も障がい者枠の職員採用試験を実施する予定です。

町政を問う！

一/般/質/問



今村 桂子 議員

防災

防災士の育成は消防団OBなどから

問

各区では、自主防災組織の立ち上げが行われています。防災士の活用などについて質問します。

防災士は、地域の防災向上を目指し、自主防災組織などのリーダー的存在として防災意識の啓発や防災訓練等のさまざまな場で活躍しています。

防災士資格取得には約

6万1千円かかりますが、消防吏員、警察官、消防団分団長以上の方(退職者を含む)を対象に特例制度があり、8千円で資格取得ができます。特例制度対象者の活用、資格取得費用の補助について町長のお考えは。

答 平松町長

須恵町は、総務課が防災・防犯の所管課として関係業務を行っていますが、災害時には役所全体での防災体制をつくっています。

防災指導員の採用については、職員の中にも消防団員やOBが多く、分団長経験者も多數いますので、庁舎内の防災士としての役割を果たしてもらおうと思っています。現在、町内には15名の防災士がいます。また、来年度中に各行政区に組織される自主防災組織に対して活動補助金を考えており、その中から資格取得費用を払っていただき、地域で防災士を育成してもらいたいと考えています。

防災士同士の勉強会については、各自主防災組織の中で避難訓練等を行い、その後全町を挙げての災害を想定した

避難訓練を考えており、防災士だけでなく地域を巻き込んでやつていただきたいと考えています。

国が判断すること 均等割の廃止を要望します



答弁中の平松町長

問

全国知事会が政府に子どもとの均等割の減免を要望しています。均等割は戦前の人頭税を引き継いだもので納税能力に関係なく、すべての国民一人につき一定額を課す税金で1903年(明治36年)に廃止されたものを国保に引き継いだ制度で、あかちゃんにもかかります。協会けんぽ、組合けんぽにはありません。家

族の人数に応じて保険税が増える「均等割」の仕組みは、子ども、多子世帯に過度な負担になっており、国保税が高い原因の一つです。

答 平松町長



児玉求議員

糟屋地区市町長協議会に子どもの均等割の廃止を提案する意思是できません。生活困窮者に対しては、生活扶助・医療扶助・就学扶助などの生活保護や子ども医療・母子医療・障がい者医療等、別の法律で補完しています。子どもについても色々な制度で賄つております。子どもについては、それ以外にも色々な制度で賄つており、そのような中で国保加入者だけのお子さんの保険税を下げることは正しいのでしょうか。これは私が答えるべき

問

町長は地域経済に大打撃をあたえる消費税10%増税に反対すべきです

ことではなく、国が判断することです。国の法制でおりてくるのであれば検討したいと思っています。保険税を下げるためには、

医療費を下げる以外にないと思っています。そのためには、今後も健康増進対策事業の充実を図っていきます。

答 平松町長

安倍首相は2019年10月に消費税を10%に増税する予定です。複数税率、インボイス制度(適格請求等保存方式)の導入が中小企業の商売や地域経済に深刻な影響を与えるのは必至です。インボイス制度は福岡県17万、全国500万の売上げ一千万円以下の免税業者を課税登録業者になるか、廃業するかを選択させる制度です。売上げ600万円の事業主は課税業者になつた場合、消費税負担は21万円にもなります。消費税が払えません。

増税に対する見解、これは国が決めることがあって、私は答える立場にありません。この質問は先ほどの質問と相反しているのではないかとおもいます。國は増税分を社会保障費に使うと言っています。今、國にお金が無いのであれば、皆で話し合い、國民が必要だと思えば、皆で出し合うべきだと思います。

教育

学校体育館にエアコンは検討課題

問

小中学校の普通教室にエアコンが設置されることになりました。ここで体育館にもとまうと時期尚早の感もありますが、学校の体育館は災害時の避難所でもあります。

今国会での政府答弁は、今後状況を見極めて、とはしつつ、緊急防災・減債事業債の活用が可能で実質負担30%と示されました。避難所の側面

だけをみるとアザレアホール、オイコスはじめ各公民館はエアコンが既設ですが、教育環境の改善と補助金による負担軽減も併せ、複合的に評価すれば推進も視野に入るとと思われます。

町長のご見解を伺います。

田ノ上 真 議員

答 平松町長

本年の猛暑に対する国の施策として、普通教室だけでなく特別教室もエアコン設置の補助対象となり、来夏には利用できるようになります。災害時は体育館が避難所となりますますが、今回のエアコン設置により体育館を使わず、普通教室で授業をしながら、ある程度プラ

イバシーが守れる特別教室を避難所として利用することも可能となりました。

体育館へのエアコン設置も

交通

柏屋警察署と協議

問

近年に始まったことではありませんが、通学路や生活道路をすごいスピードで走り抜ける車がしばしば見られ、大変危険です。対策も様々練られています。ですが難しい課題です。

そこで通勤・通学時間帶などに移動式オービスを活用し、「違反者は罰する」という法の執行によって抑止することはできないものでしょうか。

町長のご見解をお伺いします。

答 平松町長

移動式オービスについて非常に有効だと思います。設置に向けて早急に柏屋警察署と協議したいと思います。

検討課題としつつ、学校と協議しながら避難所としての特別教室の利用についてシステム化したいと思っています。

移動式オービスの活用を

問

移動式オービスについて非常に有効だと思います。設置に向けて早急に柏屋警察署と協議したいと思います。

答 平松町長

※ 移動式オービスとは運搬や移動が可能な小型のオービス(自動速度違反取締装置)で、敷設の難しい生活道路でも速度違反を減らす目的があります。

答 平松町長

須恵町議会だよりNo209 2019年(平成31年) 2月5日発行 | 10

議長通信



三角 良人 議長

高齢社会対策基本法

高齢社会対策基本法をご存知でしょうか。この法律は5年ごとに見直されており、平成24年9月7日以来の大綱改定が平成30年2月に行われました。

大綱では、我が国の高齢者の体力年齢は若くなっています。就業・地域活動など何らかの形で

社会との関わりを持つことについての意欲も高いこと、65歳以上を一律に高齢者とみることはもはや現実的なことではなくなりつつあることが示されています。

このような状況を踏まえ、全ての人が安心して高齢期を迎えるよう、就業、介護、医療、まちづくり、消費、交通、居住、社会活動、生涯学習、世代間交流など様々な分野において支援やセーフティネットの整備を図る必要があります。

今後、我が国は、これまで経験したことのない人口減少社会、高齢社会に入っていきます。

人口の高齢化に伴って生ずる様々な社会的課題に対応することは、高齢者のみならず、若年層も含めたすべての世代が満ち足りた人生を送ることのできる環境を作ることを意味します。

こうした認識に立ち、本町のまちづくりも取り組みを進めていくことが重要ではないでしょうか。

今後、我が国は、これまで経験したことのない人口減少社会、高齢社会に入っていきます。

すえ子未来ちゃん



～タブレット端末を導入～

本町議会では、議会改革の取組みの一つとして、議会運営の効率化、議会活動の活性化を目指し、タブレット端末の導入について検討してきました。

平成30年9月定例会からタブレットを活用し、会議における資料等を電子データ化し、ペーパーレスでの会議運営を行っています。

会議以外にも、災害時の情報収集や緊急連絡など多角的な活用を考えています。

訂正とお詫び

前回発行の議会だより208号で、3ページの城山区長のお名前に誤りがありました。

訂正してお詫びいたします。

誤:釜屋 聖文さん
正:釜谷 聖文さん

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される方は、本会議当日に役場4階議会事務局の窓口にお越しください。(予約不要)

次の定例議会は
3月1日からの予定です。

作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。<http://polyworks.jp>

ホームページで本会議の会議録を公開しています。

須恵町議会 検索

平成23年以降の会議録を掲載しています。
ぜひご覧ください。

追跡 一般質問のその後

執行部の答弁は実行されているのか？

過去の一般質問の内容に対し、どのような対応がなされたか、また、どのように町政に反映されているのか追跡しました。

子どもの居場所づくり事業の今後は

(平成30年3月議会)

質問 城山区の歩道にある銀杏は大木となり、凸凹が生じているため小学生や高齢者、ベビーカーを押す歩行者は危険です。骨折など負傷された高齢者もいると聞いており、区の総会でも改善の要望が出されています。

また、木の撤去後の歩道の整備も検討を。

答弁 町道城山～新原線歩道内の銀杏は樹齢40年以上で、舗装面を持ち上げる「根上がり」現象を起こし、通行の妨げになっています。平成28～30年度にかけて撤去し、舗装面の復旧も計画しています。

県道志免～須恵線の街路樹についても、県と協議し要望をあげていただければ、段階的に対応していくとの回答を得ています。

その後

進捗状況 町道城山～新原線の歩道にある街路樹については、平成29年度中に前倒しで5本を撤去し、舗装の整備も行っています。

また、接続する県道にある街路樹についても、県土整備事務所に要望を行っており、協議中です。



進捗状況 委託先のシルバー人材センターとの協議の結果、現状の町委託金と保護者負担金等で運営可能ということになりました。平成31年度も継続します。

その後

進捗状況 現在実施している事業の一部をご紹介します。

●歯科疾患検診 40・50・60歳を対象に、町内歯科医院で実施しています。(対象者には町から受診券を送付)

●体重測定100日チャレンジ事業 18歳以上を対象に100日間体重を測ることで生活習慣をふりかえる健康づくりに、現在200名が取り組んでいます。

●健康測定事業 地域コミュニティのイベントで健康相談を実施しています。

●生活習慣を見直すための集団保健指導 昨年の特定保健指導対象者と高血圧者を対象に保健指導と味噌汁の試飲を実施しています。



健康寿命を延ばす取り組みは

(平成29年12月議会)

質問 介護保険利用者の多くが80歳以上です。健康寿命を延ばし、フレイル(高齢になって筋力や活力が衰えた段階)になるのを防ぐため、より早い段階から取り組みを始めることが重要です。

団塊の世代が75歳以上になる2025年を見据え、運動・栄養、社会参加などにより、60～74歳のヤングシニアの健康づくりに重点を置いた取り組みが必要です。

答弁 健康寿命・健康長寿を行政が叫んでも、健康に関しては個人の問題であり、個人がどのように意識改革するかが重要です。行政はその莫大な範疇の事業を、関係各課で選別・実施しており、きっかけづくりになることを期待しています。

食からの健康づくりについては、県内でも高い評価をいただいているが、健康増進計画のアンケートをもとに、今の事業を見直し、さらに充実させていきたいと思います。

その後